

THE
Y'S MEN'S CLUB
OF
TOKYO-KOTO

THE SERVICE CLUB OF YMCA

Affiliated with the
International Association of
Y's Men's Clubs,
Chartered, 1959

Koto YMCA 3-15 Ishijima Koto-ku Tokyo Japan. Phone (03) 3645-7171.FAX.(03) 3645-8454



Wichian Boonmapajorn(タイ) 国際会長 IP
Edward K. W. Ong (シンガポール) アジア地域会長 AP
渡辺 隆 (甲府クラブ) 東日本区理事 RD
鈴木 雅博 (東京江東クラブ) 関東東部部長 DG
宇田川 敬司 江東クラブ会長

主 題：“Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
スローガン “Count Your Blessing” 「恵みを数えよう」
主 題：“Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」
スローガン: Let it Begin with Me” 「まず自分から始めよう」
主 題：“原点に立って、未来へステップ”
“Stand at the origin and take a step for the future”
主 題：“チェンジ”
“Change !!”
主 題：“メンバー全員が主役！”



2015～2016年度 東京江東ワイズメンズクラブ12月報

12月本例会 (担当:役員会)

とき : 2015年12月15日(木) 17:00～21:00
ところ: 堺福音教会東京チャペル(礼拝)、
ビストロ・ド・リヨン(祝会)
会 費 : メン8,000円、メネット7,000円
受 付 会計 島田 徹君
第1部 礼拝 菅原 創君
司会
賛美歌、聖書朗読
奨励 堺福音教会東京チャペル 北 秀樹牧師
第2部 祝会 司会 島田 徹君
開会点鐘・会長挨拶 会長 宇田川敬司君
食前の感謝 草分俊一君
乾杯 本間 剛君
会食・懇談
サンタからのプレゼント・プレゼント交換
誕生日・結婚記念日
スマイル・各種報告
閉会点鐘 会長 宇田川敬司君
※ハッピーバースティ
メン 19日 本間 剛君、22日 安藤正武君
メネット 31日 寺尾 千嘉子さん
コメント 14日 宇田川実緒さん 22日 相川麻衣さん
28日 鈴木健斗君
※結婚記念日
23日 菊池 茂徳・郁子夫妻

会員増強に向けてーその2

関東東部会員増強主査 金丸満雄

1997年に発足した関東東部は9クラブ195人でスタートしました。全てのクラブが15人以上で意気軒昂に活動されていました。その後、川越クラブ茨城クラブが誕生したもの、船橋クラブ柏クラブが消滅し、昨年東京ベイサイドクラブが誕生し、今期10名の新入会員があり現在10クラブ146人の現勢。ちなみに15人以上のクラブが3クラブだけなのが関東東部の実情です。



過日開催された第19回関東東部部の記念講演で、講師の岡本尚男ワイズが「関東東部の皆さんに期待するもの」と題した一つに、「関東東部を存続させるのか、しないのか覚悟を決めよう」15人以上で発足したはずのクラブがその人数を下回り、近い将来役員になる人もなくなり、人が増えないということは後期高齢者ばかりのクラブとなります。このような状態にならない為に、どのような方針で関東東部を運営しなければならないのか。存続させようと真剣に願い、祈るのであるのなら、今からその為の働きを下さい。そして10名の増員で満足しては駄目だと激を飛ばされました。早速鈴木部長より今期会員の増強を部全体で30名に目標修正を命ぜられました。関東東部の未来を見つめるキーワードとして会員増強は不可欠です。今月の強調は EMC-MC (Membership&Conservathion)

会員増強と維持啓発運動。即ち、新会員獲得と会員意識の高揚です。クラブそして関東東部の将来を考え、今取り組むことは何かを見つけ出すこと。そのテーマを共有しみんなで取込むことで新会員獲得への意識高揚に繋がると思っています。会員数15名以下のクラブはグッドスタンディングへの取組み。そして関東東部として地域を掘り起こし新クラブの設立への土壌作り。以上を皆さんとともにワイズのこころをつなげて、後期のテーマとし推進して行きます。どうぞよろしくお願いたします。

今月の聖句

『主こそ王。諸国の民よ、おののけ。主はケルビムの上に御座を置かれる。地よ、震えよ。主はシオンにいまし、大いなる方。すべての民の上に高くいます。』

詩編 99 篇 1～2 節

強調月：ワイズ理解

11月在籍	11月出席者	11月出席率	アクティブファンド	ニコニコボックス	クラブ役員
27名 内広義会員 2名	メンバー 22名	18/25	前年迄 2,027,821円	前月迄 40,000円	会 長 宇田川 敬司
	メ ネット 2名	72%			副 会 長 相川 達男
	コメット 0名	11月 前月出席率 修正 %	11月 0円	11月分 8,100円	副 会 長 藤井 寛敏
	ビジター 0名				会 計 市崎 俊一
	ゲ ス ト 0名				書 記 菅原 創
	メイキャップ 0名				直前会長 中野 英一郎
		残 高 2,027,821円	累 計 48,100円	連絡主事 草分 俊一	

▼出席第一・B.F.に協力・奉仕・時間厳守・親睦▼

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

伊東クラブ 40 周年記念例会

藤井 寛敏

11月22日、相川、小松、バイサイドの工藤さん、小生の4人と品川から合流した十勝クラブの山田さんの5人は伊豆急踊り子号でガタゴトと久しぶりの在来電車で伊東へ。まずは昼食をと富士山部長の紹介の店に向かったが生憎貸切りで近くの店へ。4人は飲み氣、約1名は食い気満々。ビールを5本ほどでのどを潤し、名前のわからない地元の魚と料理に舌づつみを打つうちに矢張り熱爛となり、練習宴会に突入。開始時間ぎりぎりに会場へ。

活発なクラブだけあって富士山部の面々のほかに DBC の彦根シャトクラブから16名をはじめ関東、近隣各地から40名、地元奉仕団体のロータリー、ライオンズ、青年会議所の代表など総勢180名の参加者であった。一部の記念例会では冒頭、伊東市青少年少女合唱団により地元の童謡「みかんの花咲く丘」と「赤とんぼ」の披露のあと、ワイズソングを我々と一緒に練習の成果か歌詞を見ることなく全員がしっかりと口をあけて歌ってくれたのには大感激。そして讚美歌「いつくしみ深き」も同様に4番まで歌った。

榎本会長の力強い挨拶のあと、佃寛弘伊東市長、渡辺隆東日本区理事、久保田康正富士山部長の祝辞と続き、鈴木敦実行委員長より40周年記念事業として伊東市に同市が所有、運営するキャンプ場に管理棟が贈られた。伊東クラブは毎年このキャンプ場を使用して180名の青少年少女キャンプを行っており、過去何年かの5年毎の周年には同キャンプ場の諸施設を贈り続けてきている。このあと5人のチャーターメンバーと永年在籍メンバーの表彰があり、盛り沢山の記念例会が終了。2部の祝宴は6人の方々の祝辞があったが要領よく短くまとめられ、素晴らしかった。



下田クラブ会長の長田俊児さんの乾杯で会食が始まり、伊東芸者衆のお酌を受けているうちおいしそうな料理のいくつかは食べそこなった。富士山部のフジサンズと彦根シャトクラブのブラックシャトによるオールディーズの演奏と歌を楽しみ、あつという間にお開きとなった。伊東クラブはキャンプ場のほか500名の青少年少女の参加によるワイズ杯ドッジボール大会のホストをはじめ河川の清掃などYMCAの無い中での自力でのさまざまな地域奉仕活動は人数も平均年齢もほぼ同じ我々のクラブも多少行事が立て込んだと言って音を上げてはいられない。帰りの新幹線では小山さん（サンライズ）提供のビールを、東京駅では4人でビアホールで仕上げをして帰宅した。伊東クラブの活動に刺激を受け、多くのワイズメンと交流を深め、十分すぎた(?)アルコールに大満足の1日であった。

出席者は冒頭。

関東東部評議会報告

宇田川 敬司

今回の評議会も中心は、メンバーの増強について話されました。どのクラブも今後のクラブ運営に関わる重大な問題である事は変わりません。私たち江東クラブにおいても、変らぬ問題です。

その中、当クラブの子クラブである、バイサイドクラブの元気の良さは、注目を集めていました。斬新な活動や幼稚園と一体化したクラブ運営、メンバー増強の仕方など見習うべき手法が見られました。しかしながら、バイサイドクラブもメンバーのお子さんの卒園と共にクラブを離れていってしまう可能性が考えられ、一筋縄でいかないところもあるようです。

私は、今期会長職をさせていただいて、色々な問題に対し、初めて実感していく中で、メンバーの増強が急務である事は感じています。しかし、メンバーを増やし何をしたいのかが明確でないと増やせないと考えます。

私たちのクラブは積極的に諸先輩方が動き、考えてくださり、なんとなく活動がうまく回っている環境にあります。でも、いつまでもおんぶに抱っここの状況では、メンバーの増強、クラブの発展は難しいと思っています。今こそ、クラブのあり方や活動の意味を再確認して、メンバーである事が楽しいクラブにしなければいけないと感じました。

出席者 相川、宇田川、香取、草分、小松、酒向、鈴木、中野、藤井



江 東 バ ザ ー

石井 秀夫

うどんそば、今年は 300 食との指示で新鮮な具材（天かす、長ネギだけですが）を準備いたしました。江東親睦会 150 食の倍です。バザーは参加人数が多いとの予想の判断でした。バザーは競合する食べ物も多数あります。客の出足で売れ行きが決まります。売れ行きはお天気次第です。

前日の天気予報は雨予想でした。人の出足が悪いと売れ行きが悪い。誰でも想像がつかます。その対策となると、神頼みしか無いところ。K大明神の御託宣では、「雨で寒くなるのでカレーうどんにします。具材、手ほどきは任せなさい。」当日は、予報通りの雨でした。クラブメンのご努力を持って完売とはならず 50 食程余りましたが、リーダー、関係者のみなさまの打ち上げに食していただいたそうです。尚カレーうどんは予想通り人気で早々に売り切れたこと、御報告いたします。「商運は、アイデアとチャレンジ+人出かな」

中野 英一郎

私の担当はチャーハンリーダー。3年前、子供も食べやすい主食がないということでチャーハンの販売を始めたところ、リピーターが多く今年もやって欲しいとの依頼があった。今年は昨年の倍の量を販売したが、やはり完売であった。それにも増して今年も嬉しかったことがあった。それは…YMCA 江東幼稚園の在園の保護者の方達が 9 名もお手伝いに来ていただけたことだ。チャーハンコーナーには、こだわりがある。それは…【参加者全員が楽しむこと！】ママ 4 名・パパ 5 名、ママ達には看板娘となって花を添えて頂き、パパ達には汗をかいて頂いて厨房を楽しんで頂いた。日頃よりママ達は交流があるが、パパ達は初顔合わせの方もいた。そこでは、とても素晴らしい光景が見えた。普段料理をほとんどしないパパが、目の前でパラパラのチャーハンが出来上がっていくところを見て、「もっと焼きたい！」と奮起し始めたのだ。何よりも、その場で初めて顔を合わせたパパ達が、仲良く楽しく会話が弾んだことだ。ご協力してくれた父兄には、お土産としてチャーハンを持ち帰って頂いた。是非、御家族に自慢して欲しい。「パパが焼いたチャーハンだよ！」ってね。YMCA は社交の場であると思っている。子供だけでなく、そこに関わるとご両親も YMCA で楽しんでいただきたい。そんな思いだったので今年のバザーを盛会に導いたのではないのでしょうか。

焼鳥も、菊池さん、佐藤さんを中心に保護者と一緒に、メネットはポップコーンを担当しました。

参加：安斎、石井、香取、菊池、酒向、佐藤、島田、中野、藤井、メネット：石井、市崎、酒向、島田、菅原



東日本区メネットのつどいに参加して

石井メネット

11月28日、熱海において「東日本区メネットのつどい」が開催され、わがクラブのメネットからは、藤井さん、島田さん、鈴木さん、私の四人が参加しました。

総勢 42 名の参加で、皆さん、旧知の友に会う同窓会の雰囲気です。私は、初めての参加でしたので、何が行われるか、良く見ておこうと気張ったつもりでしたが、行きの新幹線では、「ここはどこ？」と見知らぬ方に声を掛けたり、美味しいごちそうの前で参加した意義を忘れそうになったり、集中力に欠けるいつもの私に戻っていました。

昼食後の懇談会で、藤井メネットによる「メネットの歴史と今後のあり方」のレクチュアの後、意見交換がありました。女性の家庭・社会での立場の変化、メネットの高齢化などで、従来通りのメネットの活動が、どのクラブでも困難になっており、今後の課題としてメネットのあり方を継続して考えましょう、となりました。

私の周りには、離婚や病気による死去、結婚しないでシングルマザーになっている女性が多くいます。その人たちのパワー・知力も含め、性別・既婚・独身・年齢に関係なく一緒に活動できれば、いろいろなことが変わるのではないかと時々思うことがあります。

午後は MOA 美術館の見学で自由解散となりました。

学習・議論・美味しい食事・芸術の秋・紅葉の美しい熱海の景色・旅気分と盛りだくさん的一天となりました。



11月本例会報告

菅原 創

11月本例会は、中川船番所資料館の久染健夫氏を講師にお迎えし、「江東の成立ち」と題してご講演いただきました。亀戸の成立ちから深川村の成立、江戸時代の開発にかけての歴史について、江東地区の地理と産業の発展を絡めてお話しいただきました。特に江戸の街を支える流通のための運河の造成や建築材のための木場の成立ちなど、歴史的な背景を交えてお話しいただいたところが、とても興味深く感じました。この地区に住んでいながら知らなかった歴史について学ぶことができ、とても有意義な講演でした。

出席者：安齋、石井、宇田川、香取、菊池、草分、小松、酒向、駿河、藤井、本間、菅原



ワイズガーデン

草分 俊一

『ワイズ&幼稚園&コミュニティーセンター コラボイベント2！木場公園で種まきをします！』というキャッチフレーズで園児とその家族を募集しました。

11/15(日)9時。小雨降る中、集合場所に行ってみると石井ワイズと木場公園のスタッフが共に雨カッパを着て、すでに準備していました。そして全員集まり、木場公園の施設長の方から挨拶と今回植える種の種類や種まきの仕方の説明をいただきました。いよいよ本番です。私とスタッフのしんちゃん、子どもたちとその家族で種をまく一つのエリアをいただき、小雨降る中、楽しくスタート致しました。まずは子どもたちとエリアに渦を巻くように歩きながら種をまきました。その後、お母さん、お父さんと一緒に鍬のようなものを使い土を種の上にかぶせました。途中、雨足が強くなりましたが、種まきを終えることには雨が止んでいました。一仕事を終えた後にはジュースでのどを潤わせ、最後にみんなで集合写真を撮りました。

その後公園内の売店に移動し、子どもたちはアイスクリームを食べ元気に遊び、保護者は中野ワイズを中心に話をしました。終始中野ワイズが熱く！ワイズについて語っていました！みんなでまいた種が素敵な花に成長するのは春とのことです。時間がかかりますが、楽しみな出来事です。
参加者：石井、草分、小松、島田、中野、香取メネット、スタッフのしんちゃん、6ファミリー（お父さん1名、お母さん6名、子ども11名：計18名）



11月第一例会記録

- ・バザー 7日 17:00 集合、8日 8:30 集合、10:00 開店
- ・東日本区役員会 (11/7) 出席者 相川、鈴木
- ・関東東部評議会 (11/14) 出席者 相川、宇田川、香取、草分、小松、酒向、鈴木、中野、藤井
- ・講師例会 (11/17) 講師決定済
- ・ワイズガーデン 11/15 9:00～
- ・伊東クラブ40周年記念例会 (11/22) 出席者 相川、香取、小松、藤井
- ・関東東部部会決算 別紙、クラブ負担高
- ・じゃがいも ほぼ完売
- ・機関紙ひがし内容について ワイズの活動がわかるような内容を掲載したい。
- ・区民祭りの決算 別紙
- ・その他 決めるべき内容が貯まっているため臨時の例会を行いたい。周年行事や部会その他に出席した際の交通費を支出できるようにしたい。
- ・区民祭りの慰労会を 12/26 (土) 忘年会を兼ねて行う。
- ・ワイズサッカー日程 2/27 (土)
- ・クリスマス例会 12/12 (土)

出席者 市崎、宇田川、草分、小松、酒向、島田、菅原、藤井、本間

YMCAニュース(12月号)

草分 俊一

▼ソシアスフォーラム

11月7日、会員協議会「ソシアスフォーラム」を山手センターで開催しました。

▼江東バザー

昨年並みの約130万円の益金を得ることができました。この益金の使途は、子どもの遊具・文庫、地域協力活動、チャリティーランチームエントリー費補助、ボランティアリーダー養成、国内復興支援募金、国際協力募金等に用いられる予定です。

▼クリスマス会

子どもと大人を対象の2本立てで、12月5日(土)に開催

▼今後の予定

- ・Yわいハッピートーク 1/23 (土) (しのめこども園)
- ・ホル江東 街頭募金(錦糸町駅前) 2/20 (土)
- ・ワイズサッカー大会 2/27 (土)

2016年在京ワイズ合同新年会

日時：2016年1月9日(土)12:30～15:30(受付開始11:30)

会場：桜美林大学多摩アカデミーヒルズ

プログラム：第1部 礼拝

第2部 懇親会 桜美林大学生による演奏

会費：5,000円

京王線 新宿駅より特急で約30分

多摩センター駅バス停 15番あたりから会場までバスを用意。11:45,12:00

申し込みは会長まで(12月13日までに)